

# 平成 28 年第 4 回定例会「代表質疑・議案質疑・一般質問通告表」

## 【 一 般 質 問 】

### 1. 松 田 正 美 (フォーラム新桑名)【発言時間：60 分 発言方法：一問一答】



1. 教育施策について
  - (1) 教育予算の確保について
  - (2) 新たな教育課題について
  
2. 駅周辺整備について
  - (1) 桑名駅舎と自由通路について
  - (2) 駅西整備について
  - (3) 駅東整備について
  - (4) 将来を見据えたまちづくりについて
  
3. 政策及び人事施策について
  - (1) 政策会議等について
  - (2) 人事施策について

### 2. 渡 邊 清 司 (絆)【発言時間：60 分 発言方法：一問一答】



1. 市長の政治姿勢について
  - (1) 2 期目の決意について
  
2. 選挙について
  - (1) 投票率の向上について
  
3. スポーツ施策について
  - (1) 本市のスポーツ施策について

3. 大橋 博二 (新志会) 【発言時間：60分 発言方法：一問一答】



1. 地方創生加速化交付金事業について
  - (1) 国際観光まちづくりKUWANAについて
  - (2) 桑名竹取プロジェクトについて
2. 地域活性化について
  - (1) 特別企画展「村正」について
  - (2) 結婚支援について
  - (3) 桑名ほんぱくについて
3. 獣害対策について
  - (1) 猪による被害について
4. 介護予防・日常生活支援総合事業について
  - (1) シルバーサロンについて

4. 伊藤 研司 (まちづくり戦略室) 【発言時間：45分 発言方法：一問一答】



1. 財政における桑名市の将来予測
  - (1) 平成28年度の決算までの財政見通し
  - (2) 平成29年度予算の編成が進んでいる現段階での歳入歳出見通し
  - (3) 合併算定替の縮小額、個人住民税の減額予測に対し、民生費・扶助費の増額問題への対応
  - (4) 財政健全化の具体的中味
2. 「こどもを3人育てられるまち」に
  - (1) 学童保育所に通所していない児童への、夏休みを含んだ長期休み期間への対応  
地区市民センター・公民館での対応
3. 農福連携によりマイナスをプラスに
  - (1) 農福連携事業の実践活動から  
障害者の自立、高齢者の元気、里山の復活につながる

5. 市 野 善 隆 (桑風クラブ) 【発言時間：60分 発言方法：一問一答】



1. 平成 29 年度当初予算編成について
  - (1) 防災と生活基盤整備等について
  - (2) 市民生活への影響等について
2. 平成 29 年度の組織体制について
  - (1) 組織のあり方について
3. (仮称) まちづくり協議会について
  - (1) 協議会と他計画との関係について
4. 都市再生整備計画について
  - (1) 桑名駅周辺地区の整備の現状と課題等について
5. 入札制度について
  - (1) 現行制度の課題について
6. 職員の不祥事について
  - (1) 再発防止等について

6. 石 田 正 子 (日本共産党桑名市議団) 【発言時間：45分 発言方法：併用】



1. 介護保険事業について
  - (1) 「総合事業」の取り組みの状況について
  - (2) 現行相当サービスの継続について
  - (3) 基本チェックリストでの手続きについて
  - (4) 地域生活応援会議の運用について
  - (5) サービス利用者の自費負担の把握について
  - (6) 介護事業所の継続的運営は守られているか
2. 障害者福祉施策について
  - (1) 障害者総合支援法に基づく市の施策について
  - (2) 障害者相談事業の取り組みと方向性について
  - (3) 障害者差別解消法について市の見解と取り組み状況を問う
3. 部落差別解消推進法について
  - (1) 「部落差別」のとらえ方について市の見解を問う

7. 畑 紀子 (公明党桑名市議員団) 【発言時間：45分 発言方法：一問一答】



1. 災害発生時における避難所運営について
  - (1) 市の避難所運営マニュアルについて
  - (2) 避難所設営訓練の実施状況について
  - (3) 避難所支援班の受け入れとその動きについて
  - (4) 災害発生時の職員の動きについて
2. 在宅医療ケアについて
  - (1) 在宅医療のレスパイトケアについて
  - (2) 先進地の視察から
3. 高齢者ドライバーの事故防止について
  - (1) 高齢者ドライバー事故防止対策について

8. 伊藤 恵一 (無党派) 【発言時間：45分 発言方法：併用】



1. 平和政策
  - (1) 「死の商人」へ融資のメガバンクと決別を
  - (2) 国際友好都市政策推進を
2. 議会事業評価を受けて
  - (1) 検証状況は
3. 労働政策
  - (1) 公契約条例制定検討を
  - (2) 正・非正規の格差是正を
  - (3) 各種事業の直営率 51%以上を
4. リサイクル
  - (1) 資源物ストックヤード確保の検討を
5. 浄化槽維持管理
  - (1) 補助金で違法率 83%の解消を
6. 防災重点ため池
  - (1) 対策推進を
7. 『くわな史跡めぐり』
  - (1) 訂正等対応は

9. 富田 薫 (絆) 【発言時間：60分 発言方法：一問一答】



1. 少子高齢化・人口減少社会におけるまちづくりについて
  - (1) 駅周辺のまちづくりについて
  - (2) 保育環境について
  - (3) 空き家対策について
  - (4) これからの行政のあり方について
2. 環境対策について
  - (1) ゴミ屋敷について
3. 公共事業について
  - (1) 公共事業のあり方について
4. 施設管理について
  - (1) 公共施設の無駄なスペースの有効利用について

10. 箕浦 逸郎 (まちづくり戦略室) 【発言時間：60分 発言方法：一問一答】



1. 上下水道事業の経営戦略について
  - (1) 上水道事業について
  - (2) コストキャップ型下水道事業について
  - (3) 料金改定案について
2. 教職員の労働時間について
  - (1) 時間外労働について

11. 大森 啓 (無党派) 【発言時間：30分 発言方法：一問一答】



1. 広域連携に関する構想について
  - (1) 総務省「新たな広域連携」について
  - (2) 市における広域連携について
2. 「(仮称)まちづくり協議会」について
  - (1) 「(仮称)まちづくり協議会」について
3. 小・中一貫校について
  - (1) 小・中一貫校の推進について

※ 参 考

発言方法には次の2通りの方法があり、各議員がいずれかを選択しています。

- ① 一問一答方式 議員から発言通告順に一項目ずつ質問し、それに対して市長部局側から答弁する方式です。
- ② 併用方式 議員からまず、発言通告に記載の質問を一括して質問し、それに対して市長部局側から一括して答弁した後、再質問以降は一問一答で行う方式です。